

## 2024/1/21-1/27相場見通し

品目		
鉢 花	鉢花	桜や梅、ポケなどの和物やクリスマスローズ類、サイネリアなどは概ね売れている。 プリムラ類はやや弱含み。リーガースベゴニアはかなり鈍い。 球根類はヒヤシンスは売れているが、チューリップはやや弱含み。先週から真冬らしい寒さとなっているが、この時期にしてはまだ何とか売れている。食欲に商品を集めたい。
	苗物	寒さが厳しくなってきたため、1月初旬より相場は厳しいが、まだ相場は例年の真冬の時期のような厳しさにはなっていない。パンジー、ピオラは激減し、プリムラ類も減ってきた。量はないので全体的な相場の底上げを図りたい。
観 葉	大鉢・中鉢	総じて弱含み。特にゴム類が弱く、アンズリウムなど花物観葉も厳しい。多肉類やセダムはなんとか流れている。メリハリをつけて販売していきたい。
	小鉢	
	ポット	
洋 蘭	コチョウラン	入荷は少ないが、競り前の引き合いもなく、大輪系・ミディともに厳しい。
	その他	シンビジウムも終盤になってきたが、立ちもアーチも売れ行きは厳しい。デンドロ類もかなり鈍ってきた。
	総括	洋ランは全般に苦しい販売状況だが、入荷量は減っている。なんとか相場の底上げを図りたい。

### 販売状況コメント

寒さが厳しくなっているが、花鉢・花苗は例年の真冬の相場よりも健闘している。観葉類の競売は全般に弱いが、多肉類を中心にフラワーバレンタイン関連商材をフィッツで好評販売中だ。
洋ランは胡蝶蘭の大輪系・ミディ系、シンビジウムともに非常に厳しい売れ行きとなっている。
旬の商品を中心に1月後半戦も積極的に商品を集めていきたい。

(株)フラワーオークションジャパン